

保護者アンケートへのご協力、ありがとうございました

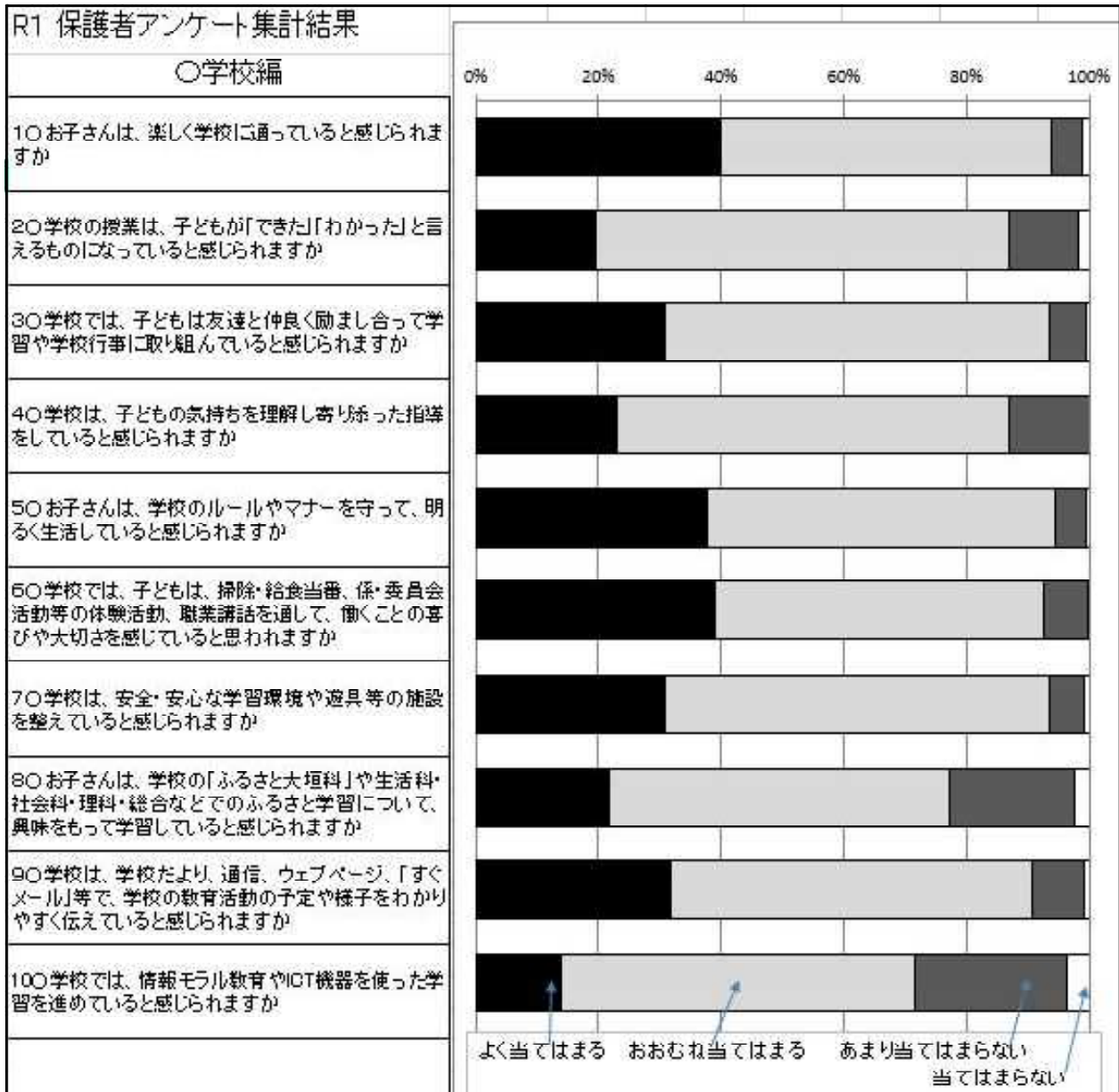
12月にお願いしました「保護者アンケート」に対しまして、大変多くの皆様にご協力いただき、誠にありがとうございました。長子配布657名中、569名の方に回答いただき、アンケートの回収率は86.6%で、昨年度より多くの方からご回答いただきました。教職員全体で成果や課題を共有するとともに、学校評議員の会に報告し、来年度の教育計画や学校経営に生かしてまいります。

保護者アンケートの集計結果から

教頭 山田 剛

＜昨年度と比較して＞

- ・学校編、家庭編ともに、どの項目においても昨年度とほぼ同じ数値となりました。この数年の小野小学校としての傾向とも言えます。
- ・グラフ上には表れませんが、数としては少ないのですが、昨年度より無回答が若干増えました。学校の様子をお子さんの姿から推察するのは難しいと思いますが、学校の様子を知っていただくためにも、これらの項目についてご家庭でお子さんと話題にされてはいかがでしょうか。



<学校編と家庭編を対比して>

○学校編、家庭編のそれぞれ10個の設問は、「学校においては」「家庭においては」という視点は異なりますが、ねらいとしていること、求められていることとしては、同じような分類で設問が設けられています。それを踏まえて以下のような分析をしました。

- ・設問1、設問2、設問4、設問5、設問7においては、「よく当てはまる」「おおむね当てはまる」の合計が、ともに80%を超えています。学校で大切にしていることを、家庭でも大切にしていたくことは、子どもたちの成長の上では非常に大切なことです。今後も、ご理解、ご協力をいただきたいと思ひます。
- ・設問6は、学校編では90%を超えていますが、家庭編では70%を切っています。近年、社会全体に「やってもらって当たり前」という感覚が増えてきているようにも感じます。責任ある仕事を任せやり切った姿を価値付けることで、人のために働くことの喜びを体感して欲しいと思ひます。
- ・設問8は、ともに80%を切り、他の設問に比べれば低めで、さらに家庭編においては60%を切っています。地域の方々とのつながりの中で学ぶこともたくさんあります。様々な機会を捉えて、人との関わりや体験を通して心を育てることができたらと思ひます。
- ・設問9は、学校編では90%を超えていますが、家庭編では80%を切っています。おそらくどのご家庭でも、紙媒体の通信等は目を通していただいていることと思ひますが、学校のホームページを開く方は少ないのかもしれないかもしれません。ホームページの掲示板は毎週更新をしていますので、ぜひご覧ください。
- ・設問10は、家庭編では80%を超えていますが、学校編では80%を切っています。講師を招いた情報モラル研修会やプログラミング教育も進めていますが、まだまだ日常的な取り組みになっていない部分もあります。今後もますますの充実を目指します。

